

【 しただの郷学園 下田中学校だより 】



行不由徑



↑HPはこちらから

令和7年度 第8号

令和7年10月27日発行

文責 校長 相澤一徳

創立 40 周年記念秀嶺祭合唱コンクール 10/18 (土)



受賞後の喜び



記念に校歌を大合唱

3 学年合唱「あなたへ」を聞き、思わず胸が熱くなりました。中には涙を隠しきれない職員もいました。合唱の出来に加え、ステージ上で本気に取り組む表情と姿はもちろん、これまでにいくつかのドラマや歴史があったからに他なりません。ステージ以外の様々な場面でも、学級や学年の「絆」の強さを表す素敵なシーンが見られました。見ている人を幸せな気分にしてくれる微笑ましい瞬間です。1・2 年生の合唱にも今後の更なる成長と来年への期待を大いに感じました。ご来場の保護者や地域の皆様には、生徒の頑張りや素敵な姿への温かい拍手に感謝申し上げます。今回は創立 40 周年記念であり、閉会式にはお集まりの皆さんも一緒になり下田中学校校歌を歌いました。今後も下田中学校への変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。(以下、保護者のコメントより)

○下田中の合唱コンクールは、上の子から続き5年目となりました。今年度も素晴らしい合唱を聞かせていただきました。これからもこの素晴らしいコンクールを続けていってほしいと思います。○しっかり練習を重ねてきたことが感じられました。皆さん素晴らしかったです。

※今年度よりその場から二次元コードで感想を書いていただけるようにしました。ご協力ありがとうございます。

県央地区中学校新人体育大会結果 入賞者のみ掲載

参加校が多い大会だけに勝ち抜くのは大変です。そして、合同チームも多く試合での意思疎通が大変だったに違いありません。しかし、大会を通じて貴重な経験は得られました。新人県大会に参加するチームもあります。来年の地区大会を見据えて技術・体力・地力を高めてほしいです。頑張れ下中！



＜陸上＞ 男子4×100mR 8位（Y S、NA、OK、WT）

男子400m 1位 WT

＜剣道＞ 男子団体戦2位、女子団体戦2位

男子個人戦5位 KA、KA、WM

女子個人戦5位 YR、IK



広島 平和記念式典に参加して～戦後80年に寄せて～

先日の全校朝会では、夏休み中に三条市広島平和記念式典派遣事業に参加したY Sさん（3年生）が学んだことや感想などを全校生徒に報告しました。（以下、発表内容より簡略）

私は、派遣事業に参加する前までは戦争について詳しいことは知りませんでしたが、派遣事業を通して多くのことを学びました。まず、原子爆弾は世界に一つでもあってはいけないということです。広島では多くの方が亡くなったことはもちろん、生き残った方でも長い間苦しんでいます。平和記念資料館にはとても悲惨なものもあり、このようなことが絶対にあってはならないと感じました。ところが、残念なことに核爆弾を保有する国があり、世界のどこかで戦争が起こっています。日本は戦争の悲惨さ、残された遺族の苦しみを知っている以上、絶対に戦争はしないと信じています。

次に私たち中学生も平和な世界にするためにできることを考える必要があることです。この派遣事業で戦争について学んだ私は、聞いた話や資料館で目にしたものを同級生や後輩たちに伝えていきたいと思います。今回の派遣事業で些細な言い合いや互いに分かり合えないことから戦争が始まってしまうことを学びました。私たち中学生がすぐにできることは、関わりの少ないクラスメイトや合わない相手にも、「相手をわかって」とする気持ちで過ごすことです。そうすることで、言い合いや争いのない温かい雰囲気のある学校にできるのではないかと思います。まずは、この下田中学校から言葉遣いなどを変えていきたいです。

